

# カリヤノ

## 春

2020

Apr - Jun

vol.

# 41

特集 1：黒色すみれ

特集 2：刈谷の歴史を知る講座



■ 刈谷市総合文化センター アイリス・ニュースレター カリヤノ VOL.41 2020年4月15日発行 発行・編集：刈谷市総合文化センター (指定管理者：KCSN 共同事業体) デザイン：Artical Inc.

### 編集後記



今月の表紙を飾るアイリス開館10周年記念ロゴマーク、刈谷市出身のクリエイティブディレクター・矢野まさつぐさん率いるデザイン事務所「レンズアソシエイツ」が手掛けました。「カキツバタ」や「音楽」「手芸」「歴史」「交流」などアイリスに関する18のアイコンが集まってできています。現在あらゆる人々の集まりが困難な時ですが、そんな状況を和らげてくれるのも文化やアート、デザインの効用ですよ。読者の皆さんもご愛いただきつつ、どうぞ文化的な取り組みも継続してください。

次回カリヤノは7月発行予定です。

### 窓口インフォメーション

#### チケット窓口

刈谷市総合文化センター主催・共催事業は、刈谷市総合文化センター窓口、およびホームページからお買い求めいただけます。(※公演によっては対応していない場合もございます。)

#### チケットお買い求め方法

- 1. 刈谷市総合文化センター1階窓口**  
受付時間 10:00～21:00  
※お支払いは現金のみ。  
クレジットカードのご利用はできません。
- 2. インターネット予約**  
インターネット会員にご登録ください。(登録無料)  
kariya.hall-info.jp  
※お支払いは①窓口払い(現金)／②クレジットカード払い (VISA・Master・JCB)③ファミリーマート店頭払いをお選びいただけます。

#### アイリスまなびの相談室

「講座を探す」、「サークル活動の場所を探す」等、生涯学習に関する相談窓口です。

#### 相談方法

- 1. 刈谷市総合文化センター1階窓口**  
窓口にて直接担当スタッフが対応します。(要事前予約)  
受付時間 10:00～21:00
- 2. メール info@kariya.hall-info.jp**  
件名に「アイリスまなびの相談室」、本文に氏名(フリガナ)、性別、年齢、住所、電話番号、相談内容、ご希望の連絡方法を記載の上お送りください。
- 2. 電話 0566-21-7464**  
受付時間 10:00～21:00  
「アイリスまなびの相談室の利用」とお伝えいただくとスムーズです。時間帯によっては担当スタッフによる相談受付ができない場合がありますのでご了承ください。

### 施設インフォメーション

#### 刈谷市総合文化センター アイリス

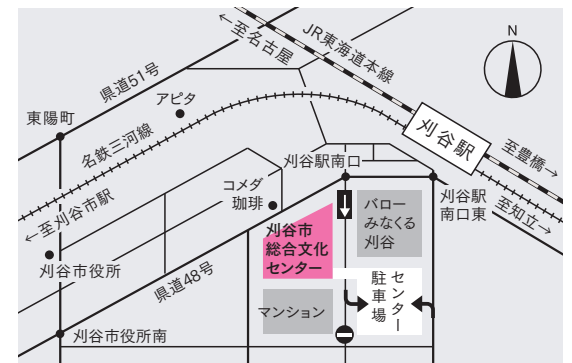
〒448-0858 愛知県刈谷市若松町2-104  
kariya.hall-info.jp  
TEL:0566-21-7430 FAX:0566-21-7440  
mail:info@kariya.hall-info.jp twitter:@Kariya\_IRIS  
facebook:www.facebook.com/kariyairis

受付時間 施設利用受付 9:00～22:00

チケット販売受付 10:00～21:00

休館日 毎月第1月曜日(祝日の場合は翌日)

12月29日～1月3日 その他施設保守点検等で臨時休館する場合あり



鉄道 JR東海道本線・名鉄三河線 刈谷駅

南口よりウイングデッキ直結徒歩3分

お車 伊勢湾岸自動車道豊明ICより約20分豊田南ICより約25分

※駐車台数に限りがあります。なるべく公共交通機関をご利用ください。

#### ご飲食代10%OFFクーポン

※有効期限：2020年6月未まで、切り離さずにお持ちください。  
※1グループ1枚まで。 ※他のクーポン券との併用は出来ません。  
※割引上限額 ¥5,000。

刈谷市総合文化センター2F BISTRO PLACE  
地中海カフェ ビストロプラス

んなスタイルの音楽を使っていますね  
 ゆか…ヒグチさんってやっぱりアーティストとして  
 凄いいだわりを持っていて、音楽も自分が好きな  
 ものが明確だし、展示会場の中でも集中して欲し  
 いから音楽を流したくないという方なんです。そ  
 れを知ってたから、「まさか、展示会での音楽を  
 お願いされるとは！」と驚いたんですけど。ヒグ  
 チさんと打ち合わせをしながら音楽に関して重要  
 だったのは、やっぱり耳を持っていかれないもの  
 が良いかなと。歌ものでも意味が直接的な日本語  
 の歌はやめた方がいだろうということから、外  
 国語の歌をチョイスしたり、日本語で歌っている  
 ものを外国語に翻訳したりしました。他にもヒグ  
 チさんからのリクエストで、展示テーマが「サーカ  
 ス」なので『サーカスの馬』っていう私たちの初期  
 の曲があるんですけど、それは入れて欲しいと。  
 もうひとつは、ヒグチさんがフェリー二の映画『道』  
 もとても好きなので、カバーしてくださいと。こ  
 の2曲は指定で、他の楽曲はヒグチさんの絵に合  
 いそうなトラックを選んでみました。  
 —ヒグチさんのビジュアルにインスパイアされて  
 音楽を作る作業はいかがでしたか？  
 ゆか…展示のために書き下ろした曲は3曲ぐら  
 いです。他の曲は以前作ったインストゥルメンタル  
 曲のストックがいっぱいあって、合いそうなもの  
 を選曲してヒグチさんに投げかけたところ全部採用  
 になった、という感じです。これはイメージが違  
 うなっていうものを外して、私達が合いそうだな  
 と思ったものは全部使っていました。  
 —お二人はクラシック音楽がベースにあると思  
 うのですが、展示会用の音楽や他のアルバムを聴

INFORMATION

ヒグチユウコ展 CIRCUS

会期 2020年5月12日(火)～6月7日(日)

新型コロナウイルス感染症対策のため会期が変更になりました。今後の状況によっては、再延期する場合があります。

会場 刈谷市美術館  
 休館日 月曜日  
 開館時間 9:00～17:00(入館は閉館の30分前まで)  
 ※5月23日(土)「黒色すみれ公演日」は20:00まで。



《Circus》2018年 ©Yuko Higuchi

※1：イラストレーター・グラフィックデザイナー。2010年に刈谷市美術館にて個展を開催。  
 ※2：ヒグチユウコ展公式サイト(higuchiyuko-circus.jp)からお聴きいただけます。  
 ※3：アインシュツルツェンデ・ノイバウテン。1980年に結成された自作楽器などを使った実験的バンド。

黒色すみれ特別公演『ぜんまい少女箱サーカス』  
 音楽ユニット「黒色すみれ」が、  
 刈谷市美術館で開催する  
 「ヒグチユウコ展 CIRCUS」を記念し、  
 刈谷のみのコラボレーションサーカスを上演!!



黒色すみれ(こくしょくすみれ)  
 ゆか(Vocal、Piano、Accordion)と、さち(Violin)によるデュオ。国内外での演奏活動、楽曲制作を中心としながらも、演劇作品や映画、アニメーション作品、モデルなどその活躍は多岐に渡り、独自の世界観を發揮している。BUCK-TICKとは「VICTIMS OF LOVE with 黒色すみれ」(2014)「RONDO」(2019)のレコーディングに参加、2014年のTOUR「或いはアナーキー」5公演にゲスト出演している。

昨年から全国を巡回してきた画家ヒグチユウコの大規模個展が、この春刈谷市美術館にて開催されます。その展示会の会場音楽を手掛ける音楽デュオ「黒色すみれ」が、ダンサーの史桜穂、パフォーマーの佐藤果ととともに、全国でも刈谷だけの特別公演を上演します！舞台製作に向けての会場下見のため来館したお二人に、インタビューしました！今回はアイリス開館10周年を記念して、ロングバージョンでお届けします。

ゆか「無い音は作れば良い、みたいなところがあるんですね。なんかちょっとネットで環境音を拾ってくるズルだと思っちゃう(笑)」

—今回の展示会の音楽を作ったのはどういう経緯があったんですか？

ゆか…ヒグチさんとは元々、宇野亞喜良さん(※1)が舞台美術をされている劇団「Project NEX」の公演に私達が出演していた時に、観に来てくださったことで知り合ったんです。展示会で私達の音楽を使うという最初のアイデアはヒグチさんから来ました。実は私達も、自分達のアルバムのジャケットにヒグチさんの描く女の子が「黒色すみれ」の世界観に合うと思っていてお話ししたら、「ちょうど描けそうな時があるのでやります」というお返事をいただいて。その時に今の「ヒグチユウコ展」の話が来て、音楽を付けたいと。と言う訳で、ヒグチさんと私達でそれぞれ絵と音楽を提供し合うということになりました。

—SoundCloudで聴きました(※2)が、色とかこだわったりしてね(笑)。  
 ゆか…波の音も一時期は段ボールに小豆を撒いて揺らして作っていた時期もあるんですけど、やっぱり本物がいいねっていうことで録音しています。実際に鎌倉の友達で録音マニアがいるんですけど、その友達に海岸に行って録音してきてもらったりしています。他にも猫にマイクを向けたり、靴の足音を録ろうとしたり、色んな試みはしていますね(笑)。それから以前やったのはフラメンコダンスのステップを録音して、リズムトラックみたいに使ったりとか。私達がどうしてそういうアプローチをするかというと、そういう実験的なことをやってる人達の音楽を聴いてきたからなんです。ドイツのノイバウテン(※3)っていうバンドなんて、それこそ鉄パイプを叩いた音を使ってまし

※新型コロナウイルスの影響により、本誌に掲載した催事や講座が中止や延期、変更になる可能性がございます。このため予めアイリスまでお問い合わせいただくか、HP等をご確認ください。





ただ、そういったバンドに影響されたり。私たちの『ぜんまい少女箱人形』って言うファーストアルバムがホッピー神山さん(※4)のプロデュースなんですけれど、ホッピーさんによって開発されたものは大きいかも。彼と出会ったことによる衝撃が凄すぎて(笑)。音楽でもその他のことでも本当に凄く色んなことを教えてもらったんですよ。デビューして最初に会った人達がそういう人だからそこからの影響がすごくある。無い音は自ら作れば良い、という精神でしょうか。なのでネットで環境音を拾ってくるとかズルだと思っちゃ(笑)。さち..みんなと同じものはいいたくないっていう天の邪鬼な精神が働かせいか、アルバム毎でも毎回アプローチを変えようっていう話になるよね。——ところで今回の公演はダンス、朗読との

し一般的なこともできるんです。——どんな空間ができるのか楽しみですね。ちなみにタイトルにも入っている「サーカス」に対する、お二人のイメージはどんなものなのでしょう？ さち..実は私は昔から憧れがあったんですよね。ずっと玉乗りをすることが夢なんです。玉乗りがしたくてチエコまで行ったくらいで..(笑)。イメージとしては家族経営のような小さなサーカス団がイメージとして昔から強くて、そういうのが好きですね。ちょっと物悲しい感じの雰囲気もある..。

ゆか「宝石のような人が表現する本当にキラキラしたものもあれば、汗だけで涎を垂らしながらパフォーマンズをしても、その魂が美しいという瞬間もあります。」

——それこそフェリーニの『道』に出てくる旅芸人にもつながるようなイメージですね。

ゆか.. ちょっとかわいそうとか、少し闇がある感じに凄じ惹かれるんでしょうね。表向きは派手できらびやかだけれども、裏では売られてきたのでしょうか？という様な。ちょっといびつな人達を集めて見せ物にするっていうのが発祥っていうところもありますし。その感じが好きなんですけれど。ヒグチさんの猫の絵とかも、とても可愛いものも多いですけど、ちょっとグロテスクな表現もあるじゃないですか？そういう少し闇を抱えたようなところが私達も共通して好きなんだと思うんです。

コラボですが、普段から劇団とも活動されていますね？

ゆか..「Project NXX」のコラボは恵まれていて、代表の水嶋カナンさんという方が本当に私達の音楽が好きで、この場面にはこの曲がはまるって思いつくらしいんです。なのでこういう曲が欲しいって言われて書くこともあるんですけど、多くが既存曲からはめてくれる。ありがたい話なのですが私たちがいて成り立つと言ってくださる。他に結城座(※5)とも一緒に創作しましたが、本当にゼロから団員みんなで作るんです。その場で即興したり結構実験的な感じですね。その時の演出の齋藤憐(※6)さんのアプローチがそういうやり方なんですよね。

——音楽だけでなくとても視覚的な要素のこだわりが強いんですね。

ゆか.. 音楽は総合的なものだと思うんですけど。例えば3,000円のCDだったとしたら1,800円分は外見にあるみたいな情熱の掛け方をしたいっていう。それというのも宝塚の舞台が小さい時から好きなんですけど宝塚も総合芸術ですよ。お芝居、音楽をして見た目のきらびやかさがある。私達もジーンズで舞台は上がれないなと思ってます。コンセプトとして非日常や異世界・別世界をライブで味わってほしいな思っているんで、ビジュアル的なこだわりはそういうところから来ていると思います。

さち「サーカスには）実は私は昔から憧れがあったんです。ずっと玉乗りをすることが夢なんです。」

——なるほど、それはイメージが広がりますね。それも踏まえて、4人でどんな舞台作品を創りたいと思いますか？

ゆか.. やっぱり最終的にはお客さんが「本当に美しいものを観て良かった、聴いて良かった！」って思ってもらえるものを提供したいです。私も宝塚みたいに完璧に綺麗なものを観るのがすごく好きなので。やっぱりそういうものを観ることによってすごく高揚するじゃないですか。自分の中でアドレナリンが出ますよね。そういう体験をしてもらいたいんです。

——例えばどういう瞬間に美しいものを感じますか？

ゆか.. 宝塚に代表されるような、背が高くてスタイルもとても綺麗で、ダンスもすごく上手な宝石のようなパフォーマーが表現する本当にキラキラしたものもあれば、何かこう夢中で一生懸命にやっている瞬間のその汗とかが美しいっていうことも、



佐藤泉



史栞穂

どちらもありますよね。汗だけで、たとえ涎を垂らしながらパフォーマンスをしても、その人の魂が美しいって思えるような瞬間とか。——最後に、これは何回も聞かれていますけれども、せんが、「黒色すみれ」という名前

——史栞穂さんと佐藤泉さんとコラボレーションしようと思ったのはなぜですか？

ゆか.. やっぱりパフォーマー的にすごく質が高いし、同じベクトルで創作ができるからです。2人ともリーダーやってきた人たちで、それぞれが総合芸術に取り組んでいるというのも重要な点ですね。史栞穂さんは自分で踊るだけじゃなくて自分で選曲して舞台美術も映像出しも自分でやるし。泉さんは以前は「デリシャスウィートス」というパフォーマンズ集団にいて色んな施設で出演していたんですよ。とても面白い歌謡ショーで、歌ったり踊ったり、さらに寸劇があったりっていうのを派手な衣装を着てやっていて。だからふたりともすごいフレキシブルで、「こうやりたいと思う」って言ったらもう5つぐらいアイデアが出てくるみたいな人達だから、一緒に何か新しいこととか面白いことできるなっていう。とにかく色んな意味で普通じゃないし(笑)、本当に唯一無二人達だなって思いますね。

——バックグラウンドが共通しているものともあったりするんですか？

ゆか.. この音楽が好きとか映画が好きとかっていう詳しい話はあまりしたことはないんですけど、Project NXXで関わっているのでみんな何かしら宇野亜喜良さんの世界観には影響を受けていますね。それもあってもちろんヒグチさんの世界観も大好きだし。史栞穂さんはアングラの匂いがしているのに、ちゃんと商業的にも成功しているのはすごいなと思っていて、泉さんも今は一般の演劇にも出てるからやっぱり表現のキャパシティが広いんですよね。アーティストックなことでもできる

の由来はどこから来たんでしょうか？

さち.. おとき話とかでも怖い面と素敵なお話がありますよね。そういうファンタジックなお話が好きというのもありまして、そういう世界を表現したいと思って「黒色」という言葉と「すみれ」という花の名前を入れていきます。それから黒っていうのは絵の具とかでもそうですが、たくさん色を混ぜていくと最後に黒になりますよね？そういう色んな色がすべて含まれてるっていう意味合いも含まれてますね。そして「すみれ」って可憐な花に思えますけれど実は分類上は雑草の一種なんです。蘭の花のように育成されなくともそこら辺にある。つまり日本中に私達の音楽をはびこらせていこうっていう思いを込めたんです。

## INFORMATION

### 「ヒグチュウコ展 CIRCUS」開催記念 黒色すみれ特別公演 『ぜんまい少女箱サーカス』

日時 5/23(土) 15:00 ~  
会場 小ホール  
料金 一般¥3,000 小学生以下¥1,000  
「ヒグチュウコ展 CIRCUS」とのセット券  
(一般のみ) ¥3,500  
(税込・全席自由)

出演 黒色すみれ(演奏)、史栞穂(ダンス)、佐藤泉(朗読)

※4: ホッピー神山 キーボーディスト、作曲家、プロデューサーとして幅広く活躍。

※5: 結城座 江戸時代から続くあやつり人形の劇団

※6: 齋藤憐 劇作家・演出家。黒色すみれが音楽を担当した結城座『乱歩・白屋夢』を作・演出。



### 講座担当・田代の karitter

『あつまれどうぶつの森』に最近ハマっています。初めてやった作品は『おいでようぶの森』なので、どうぶつの森に会って15周年! これからも楽しみにしています。

### 今号の karitter

テーマ「私の Anniversary 2020」



## 刈谷市制70周年・アイリス開館10周年記念「特別講座」



2020年度は刈谷市制70周年とアイリス開館10周年という記念すべき年。というわけで、生涯学習講座も普段よりちょっと豪華な講座を取り揃えています。その中から今回は「地域の歴史」にスポットを当てた講座2つをご紹介します。

### その①

## 「大野鶴士の歴史探訪シリーズ」

アイリスの歴史講師といえばこの方、大野鶴士（おおのこくし）先生。開館当初からスタートしたこの講座も10周年となります。先生の本業は「俳句」、つまり俳人。歴史はなんと、あくまで趣味とのこと。講座では先生のユニークな人柄がにじみ出るような独特の語り口で受講者に語りかけます。専門的な解説だけでなく、面白エピソードも交えアットホームな雰囲気話が脱線することもしばしば。そんなところも大野先生らしいですね。年々、先生のファンも増え、昨年度の市民講座「武将と城」は80名以上が受講されています。今年度はそんな大野先生の歴史探訪シリーズを開催します。今年の大河ドラマは明智光秀が主人公ですよ。先生は岐阜県在住、しかも舞台は尾張や三河地方というところは取り上げないはずがありません。明智光秀に関するお城や人物などを取り上げ、より深く明智光秀を楽しめる内容になるはず。カリキュラムの大筋は決まっていますが、大河ドラマの進行に合わせて内容も変わるかも!? 何が出るかお楽しみ要素も満載です。



大野鶴士（おおのこくし）先生  
岐阜県笠松町在住。俳人のかたわら本講座をアイリス開館当初より受け持つ。



多くの受講生が集う「武将と城」の講座会場。

### 「大野鶴士の歴史探訪」開講予定

前期市民講座  
「大野鶴士の歴史探訪  
～明智光秀の時代～前編」

日程 5/21・6/18・7/16・7/30・8/20(木)  
5回講座  
時間 13:00～14:30 定員 120名 受講料 ¥1,500

1DAY 講座  
「大野鶴士の歴史探訪～光秀と信長～」

日程 9/17(木)  
時間 13:00～14:30 定員 120名 受講料 ¥1,500

後期市民講座  
「大野鶴士の歴史探訪  
～明智光秀の時代～後編」

日程 10/15・10/29・11/19・12/17・1/21(木)  
5回講座  
時間 13:00～14:30 定員 120名 受講料 ¥1,500

### その②

## 「刈谷の戦国時代(仮)」

### 講師インタビュー!! 歴史小説家、早見俊先生

大野鶴士先生もご推薦の歴史小説家・早見俊先生による特別講座を開催します！早見先生はご自身の著書『藤十郎駆ける！』（徳間文庫）の中で若き日の刈谷藩主・水野勝成を描いています。どのような講座が展開されるか、ぜひご注目を！

——今回の講座、ポイントはどこにありますか？

早見…戦国時代には個性的な人物が多数活躍しましたが、刈谷出身の水野勝成はひときわユニークな生涯を送りました。先陣を切って戦場を疾駆、数々の戦功を上げながら父と不仲になって勘当され、今で言うフリーランスとなって戦国史に残る合戦に出陣、ついに刈谷藩主に返り咲きます。高天神城攻めから島原の乱に亘る戦歴、信長、秀吉、家康、秀忠、家光に仕えた男、水野勝成を知れば戦国時代がわかります。

——歴史小説に取り組みましたきっかけを教えてください。

早見…小学校6年生の頃、生まれ故郷の岐阜市を舞台としたNHK大河ドラマ、「国盗り物語」（司馬遼太郎原作）が放映されました。主人公

織田信長ゆかりの円徳寺近くが実家であったこともあり、信長や戦国の歴史に興味を持つようになったのがきっかけで様々な歴史小説を愛読し、いつしか自分なりに信長や歴史上の人物、事件を描きたいと思い、歴史時代小説執筆を始めた次第です。

——執筆活動をされるなかでは、どんなことを大切にされていますか？

早見…読みやすい文章であること、読者が感情移入できる主人公と敵役であることを心がけています。小説におきましてはキャラクターが何よりも大事、読者の共感を呼ぶキャラクターをいかに創造できるかが小説の面白さを決定すると思います。日常を離れ、魅力的なキャラクターの活躍を楽しんで頂けるような作品を提供できたらと日々執筆しております。

——最後に、最近の取り組みについて教えてください！

早見…私が書いております文庫書き下ろしの時代小説はシリーズ物ばかりです。継続中のシリーズ物として、「闇御庭番（光文社文庫）」「陽だまり翔馬平学記」（小学館時代小説文庫）などがあり、最近では新シリーズ「御蔵入改事件帳」（中公文

庫）がスタートしました。また、福井新聞連載の「桔梗の覇道 明智光秀」が書籍化される予定です。歴史小説家ならではの視点から、戦国時代の刈谷の姿を紐解いていく今回の講座。ゲームやドラマでも大人気の有名武将たちのエピソードもたっぷり出てくる予感…必聴です！

早見俊（はやみしゅん）先生  
1961年岐阜県岐阜市に生まれる。法政大学経営学部卒業。会員の頃から小説を執筆、2007年より文筆業に専念し、歴史・時代小説を中心に著作は百八十冊を超える。「居眠り同心影御用」（二見時代小説文庫）「佃島用心棒日誌」（角川文庫）で第六回歴史時代作家クラブシリーズ賞受賞、「うつげ世に立つ 岐阜信長譜」（徳間書店）が第23回中山義秀文学賞の最終候補となる。



### 〈講座情報〉

2020年12月以降3回講座予定。  
詳細が決まり次第、刈谷市総合文化センター HP でお知らせいたします。



講座担当・寄田の karitter

この春、うちのコテツ(犬)が14歳に。元気に長生きするんだぞ。



## 立川生志 独演会 特別ゲスト：立川志の輔

チケット：5/30(土)発売

### 毎年恒例の立川生志師匠が、立川志の輔師匠を特別ゲストに独演会を開催!!

過去4回毎年アイリスにて独演会を開催し、会場を爆笑の渦に巻き込みながら古典落語の真髓を伝えてきた落語立川流立川生志師匠による独演会を今年8月に開催します!! 例年新春に開催していましたが、今回は夏に開催…というだけではなく、「祝第5回開催」、「刈谷市制70周年」、「アイリス開館10周年」の三拍子がそろったメモリアルイヤーということで、大ホールにて開催します! さらになんと、特別ゲストとして、兄弟子立川志の輔師匠をお招きします! いったいどんな一席となるのか、どうぞご期待ください!!



立川生志(たてかわしょうし)  
63年福岡県生まれ。福岡大学卒業後、大手企業に入社し一旦は営業マンとなるが、子供の頃からの夢を叶えるため2年で退社、立川談志入門する。談志も認める陽気な高座は前座時代から『賞ハンター』の異名を持ち、毎年のように賞を獲得している。08年に入門20年目にして落語立川流真打に昇進。立川生志と名を改めた。真打昇進後に始めた独演会「ひとりブタ」は全国各地で好評を博しているが、近年では欧州や米国での公演を意欲的に行っている。10年に博多座では初となる落語公演を師匠談志との「親子会」で実現させ、12年からは兄弟子志の輔との「兄弟会」を毎年開催。13年、河出書房新社より『ひとりブタ 談志と生きた二十五年』を出版。

日時 8/2(日) 15:00 ~  
会場 大ホール  
料金 S席 ¥4,000 A席 ¥3,500 (税込・全席指定)  
出演 立川生志 特別ゲスト：立川志の輔

## 文化工房かりや第7回企画公演 刈谷市制70周年記念 市民音楽劇『依佐美野ものがたり(仮題)』

チケット：発売時期未定

### この地域の万葉の世界を描く、市民の手によるオリジナル市民劇!!

アイリスで活動する市民ボランティア「文化工房かりや」が企画する市民参加型音楽劇。今回は、文化工房かりやのメンバー自らの執筆した原作を元に、昨年度開催したアイリスの市民講座「語り部入門講座～心を動かすことばの世界

～」の講師も務めた、田中ふみ枝による演出でお贈りします。出演者や舞台上で用いる衣装、道具作りのスタッフも募集しますので、興味のある方はぜひアイリスまでお問い合わせください!

日時 2/27(土)・28(日)  
全3回公演  
会場 小ホール  
料金 未定  
原作 鈴木鋭二(文化工房かりや)『依佐美野物語 古代篇』  
脚本演出 田中ふみ枝 (語り部ふみの会代表)  
音楽 熊沢辰巳

出演者募集!!  
5/30(土)オーディション開催。  
応募方法はアイリス HP をご覧ください。



刈谷市制65周年記念事業 市民劇「はるかにつながる空の下」



田中ふみ枝

※やむを得ない事情により変更となる場合があります。何卒ご了承ください。

## NHK交響楽団 刈谷公演

チケット：5/31(日)発売

### 刈谷市制70周年を記念し、「N響」刈谷公演を開催!!

5年前の刈谷市制65周年に続き、今年の市制70周年もNHK交響楽団によるコンサートが開催されます! 指揮はN響からの信頼も厚く、NHK大河ドラマのテーマ音楽(『真田丸』(2016年)、『西郷どん』(2018年)、『いだてん』(2019年)の録音でも共演する下野竜也氏。今回はN響ホルンメンバーのソロによるコンチェルトや、シューマンのシンフォニーなど、オーケストラの醍醐味を余すことなく味わえるプログラムです。また、ハンガリーの作曲家コダーイによる「管弦楽のための協奏曲」はあまり演奏される機会の少ない貴重なプログラム。この機会をお見逃しなく!!

日時 9/26(土) 15:00 ~  
会場 大ホール  
料金 S席 ¥7,800 A席 ¥6,800 学生席 ¥2,800 (税込・全席指定)  
出演 下野竜也(指揮)、NHK交響楽団(管弦楽)、福川伸陽・今井仁志・勝俣泰・石山直城(N響ホルン・セクション)  
曲目 『ミゼレレ』(コダーイ、下野竜也編) 『交響曲 第4番』(シューマン) 『4本のホルンのための小協奏曲』(シューマン) 『管弦楽のための協奏曲』(コダーイ)



NHK 交響楽団



下野竜也  
©Naoya Yamaguchi (Studio Diva)

勝俣泰

石山直城

### 前期市民講座「知ればもっとコンサートが楽しくなる! クラシック音楽『予習』講座」

受講予約：アイリスまでお問い合わせください。

### センター開館10周年、クラシック音楽をもっと楽しまなきゃもったいない!

前期市民講座では「N響」刈谷公演の開催に関連して、クラシックの名曲・大作曲家の知られざる一面を、解りやすく解説する“予習”講座を開催! 講師秘蔵の写真や動画を交え、名曲を現代に蘇らせる指揮者やオーケストラをくわしく解説します。講師は、身近にクラシック音楽を楽しんでもらうためファミリー層やクラシック初心者向けにも活動する「マーシー山本教授」こと山本雅士先生です。思わず誰かに話したくなるエピソードも盛りだくさん。クラシック音楽に触れていなかったアナタもこの講座でクラシック通に!



日時 5/9、5/23、7/4、7/18、8/15、9/5、9/12、9/26  
(いずれも土曜・10:00 ~ 11:30)

定員 50名  
受講料 ¥2,400



山本雅士(やまもとまさし)先生  
セントラル愛知交響楽団音楽主幹。82年同楽団ホルン奏者として入団。オーケストラ楽曲の編曲を800曲以上手がける。現在 @FM(FM愛知) おは・クラ・サタデー with セントラル愛知交響楽団(毎週土曜日8:00 ~)に出演中。



#### 公演担当・大島の koritter

調べたら Instagram が10周年だそうです。アイリスと同年なんですね~(インスタが半年くらい後輩) なんだか親近感が湧きました。これを期にアイリスオフィシャルでも始めてみましょうか。



### キエフ・クラシック・バレエ 『白鳥の湖』全2幕

チケット：5/17(日)発売

ウクライナの歴史あるバレエ団が刈谷にやってきます。演目は大人気の「白鳥の湖」。総勢40名を超える若さと気品あふれる親しみやすいパフォーマンスで子どもから大人まで存分に楽しめるバレエ公演です。



【あらすじ】悪魔の呪いで白鳥の姿に変えられたオデット姫は、夜だけ人間の姿に戻ることができた。ある夜ジークフリート王子はオデットに出会い心奪われる。王子は愛を誓ったものの、悪魔の策略により、その娘オディールをオデットと見誤ってしまう…。

日時 9/23(水) 18:30 ~  
会場 大ホール  
料金 一般¥4,500  
団体(10名以上) ¥4,200  
(税込・全席指定)

出演 キエフ・クラシック・バレエ ※演奏は特別録音音源を使用します。

### ミュンヘンフィルハーモニー 交響楽団コンサートマスター ローレンツ・ナストゥリカ= ヘルツェコヴィッチとN響の仲間たち

チケット：発売時期未定



世界的指揮者ワレリー・ゲルギエフ氏やNHK交響楽団から絶大な信頼を得るローレンツ氏による東海地方では初のコンサート。N響メンバーとピアニストによる5重奏でお届けする予定です。

日時 2/2(火) 19:00 ~  
会場 小ホール  
料金 未定

出演 ローレンツ・ナストゥリカ・ヘルツェコヴィッチ(ヴァイオリン)、佐々木亮(N響・ヴィオラ)、藤村俊介(N響・チェロ)、井戸田善之(元N響・コントラバス)

### 『林正樹』というピアニスト vol.2

チケット：5/10(日)発売

自作曲を中心とするソロでの演奏や、小野リサ、徳澤青弦、「渡辺 貞夫クインテット」、「菊地成孔とペペ・トルメント・アスカラル」等と共演するピアニスト林正樹によるソロコンサート第2弾! ピアノを360度囲んだ客席で特別な時間をお楽しみください。ぜひ小中高生の皆さんにも! という思いから「こどもの部」も開催!



日時 7/19(日)  
「こどもの部」13:00 ~  
「一般の部」16:00 ~  
会場 リハーサル室1  
料金 「こどもの部」  
小中高生 ¥1,000、保護者 ¥1,500  
「一般の部」  
¥3,500(税込・全席自由)

### 刈谷市総合文化センター 管弦楽団 第4回定期演奏会 「古典から現代へ/ ベートーヴェンと Rayons」

チケット：発売中

生誕250周年を迎えるベートーヴェン『交響曲第2番』と、刈谷市出身の音楽家・中井雅子のソロプロジェクト「Rayons」による楽曲を取り上げます。さらにゲストピアニストとして近藤由貴も登場。盛りだくさんのプログラムでお届けします!

日時 8/29(土) 14:00 ~  
会場 小ホール  
料金 ¥2,800(税込・全席指定)  
出演 濱津清仁(指揮・レジデントアーティスト)、近藤由貴(ピアノ・レジデントアーティスト)、刈谷市総合文化センター管弦楽団(管弦楽)

曲目 『交響曲第2番』(ベートーヴェン)、『委嘱作品』(Rayons) 他



濱津清仁 ©中村光重



Rayons

### 近藤由貴 ピアノリサイタル 2020

チケット：発売中

毎年恒例のレジデントアーティスト近藤由貴によるソロピアノリサイタル。今年生誕250周年を迎えるベートーヴェンの作品をはじめ、名曲の数々をお届けします。



©井村重人

日時 6/6(土) 14:00 ~  
会場 小ホール  
料金 ¥2,000(税込・全席指定)  
曲目 ソナタ第21番『ワルトシュタイン』  
(ベートーヴェン)、『メフィストワルツ』  
(リスト) 他

### 工藤静香 Acoustic Live Tour 2020 POP IN 私とピアノ

チケット：4/25(土)発売



工藤静香が数々のヒット曲を織り交ぜてピアノとのデュオで歌い上げる極上のアコースティックライブ。

日時 6/18(木) 18:30 ~  
会場 大ホール  
料金 ¥6,700  
(税込・全席指定・当日¥500増)

### ミュージカルスターによるオーケストラコンサート 演奏：刈谷市総合文化センター管弦楽団

チケット：発売時期未定

### ミュージカルスターが刈谷市総合文化センター管弦楽団と共に贈る、豪華ミュージカルコンサート!



刈谷市総合文化センター管弦楽団(管弦楽)



藤野浩一

林アキラ

岡幸二郎

ここ数年アイリスでは、『ビッグ・フィッシュ』や『ドン・ジュアン』、『ロミオ&ジュリエット』等、注目のミュージカル公演が盛んに開催されてきました。開館10周年を記念に、これまでご愛顧いただいたミュージカルファンの皆様、音楽ファンの皆様に向けて、ミュージカルスターと刈谷市総合文化センター管弦楽団との共演による豪華オリジナルコンサートをお贈りします。どうぞお誘い合わせの上お越しください。

日時 12/12(土)  
会場 大ホール  
料金 未定  
出演 藤野浩一(指揮・アレンジ)、林アキラ(歌)、岡幸二郎(歌)、刈谷市総合文化センター管弦楽団(管弦楽)、他

### シャララ万博カーニバル in 刈谷

チケット：4/18(土)発売

### さまざまな垣根を越えた交流を目指した、「音楽」と「ダンス」によるカーニバル。

「シャララ万博カーニバル」は、国籍、世代、ジャンル、障がいの有無など、さまざまな垣根を越えて交流する事を目的とした市民参加型のダンスと音楽のイベントです。ヴォーカリスト清本りつ子が指導する歌のグループやレジデントアーティスト 笛木良彦の指導による太鼓グループ、そしてダンスチーム等、様々な演者たちが出演します。その他、刈谷市制70周年を記念して作られる「刈谷オリジナルソング」も披露されます。市民自らが創り出すステージをどうぞご覧ください!

歌と太鼓による出演者を募集します!  
講師 歌：清本りつ子 太鼓：笛木良彦  
対象・定員 歌：小中学生(20名) 太鼓：年齢制限無し(15名)  
練習時間 歌：①5/23(土)18:15 ~ ②6/11(木)18:15 ~  
③7/11(土)16:00 ~  
太鼓：①5/23(土)19:30 ~ ②6/11(木)19:30 ~  
③7/11(土)17:15 ~  
参加費 歌：¥1,000 太鼓：¥1,500  
申込方法 歌、もしくは太鼓の希望・参加者氏名(フリガナ)・住所・年齢(学年)・電話番号を記入の上、4/30(木)までに、event@kariya.hall-info.jp へご連絡ください。



笛木良彦



清本りつ子

日時 7/28(火)  
会場 大ホール  
料金 前売¥1,000、当日¥1,500(税込・全席自由)  
出演 公募による出演者(太鼓、歌) ダンス：Studio Dance-Box、ダンススクエア MARTH、L' eclat JACKPOT、他





講座では、名古屋を拠点に活動している支援団体「ダブルケアパートナー」(※1)の皆さんを講師として迎え、座学やゲーム、介護体験などを通してダブルケアについての理解を深め、どう備えていけばいいのかを一緒に考えます。老若男女、立場は問いません！楽しくケアに備えてもらう「ケア活」の第一歩を踏み出してみませんか？

皆さんは「ダブルケア」という言葉を耳にしたことがありますか？この言葉は「育児」と親などの「介護」が同時期に重なる状態を表しており、晩産化、高齢化、少子化が進む日本で、近い将来に深刻な社会問題になることが予想されています。そこでアイリスでは「ダブルケア」に関する講座をこの春からスタートします。講座では、名古屋を拠点に活動している支援団体「ダブルケアパートナー」(※1)の皆さんを講師として迎え、座学やゲーム、介護体験などを通してダブルケアについての理解を深め、どう備えていけばいいのかを一緒に考えます。老若男女、立場は問いません！楽しくケアに備えてもらう「ケア活」の第一歩を踏み出してみませんか？

以前からずっと自分がかやってみたかったこと...。先日、豊田市の王滝渓谷でお茶を淹れてみました。渓流の音を聞きながら、ひとり静かに工夫茶を堪能。「いろいろな風景の中でお茶を味わう」、そんな新しい体験から、また新たな気付きがあるような気がしたのです。実際に体験してみて、お茶は五感で味わってこそ醍醐味があることをあらためて実感しました。五感で味わうお茶には、飲む人の心と体を解きほぐすような味わいがあります。一度「お茶」を持つ香りの世界を知ってしまえば、皆さんの嗅覚の新境地を開くことができるでしょう。花の清々しい香りや甘い蜜のような香り、豆のような、あるいは草のような青々とした香りと、お茶は、それぞれの特徴によって様々な香りを持っています。お茶が持っている「清香」の世界。そのすばらしさを、皆さまと共感できればうれしく思います。



王滝渓谷にてお茶を味わう室川先生

※1：支援団体「ダブルケアパートナー」公式HP [wcarepartner.com](http://wcarepartner.com)  
 ※2：室川先生のティーサロン「tea living.」公式HP [www.tealiving.jp](http://www.tealiving.jp)

## アイリス・レジデントアーティストの日常の3コマ

アイリスの4人のレジデントアーティストの日常を、3コマ使って切り取ります。今回のお題 = “家ごもりのお供”



近藤由貴(こんどうゆき)  
 ピアニスト。刈谷市出身。東京藝術大学、パリ市立音楽院、パリ・スコラ・カントルム音楽院卒業。多数の国際コンクールで1位受賞。YouTubeのチャンネル「Yuki Kondo Pianist」にて演奏動画を配信中。

### INFORMATION

近藤由貴 ピアノリサイタル 2020 を開催！  
 詳細は本誌10ページをご参照ください。



笛木良彦(ふえきよしひこ)  
 和太鼓奏者。邦楽プロジェクトユニット「あらまほ」主宰。和太鼓に留まらず、シンバル、各種パーカッションを取り入れ他にはない演奏スタイルを確立。現在Pitch FM (83.8MHz) にて毎週月曜17:00~20:00「Pitch Beat Street 838」パーソナリティを務める。

### INFORMATION

「World Percussion Meeting Vol.03」を開催！

日時 5/2(土) 15:00 ~  
 会場 小ホール  
 料金 ¥2,500(税込・全席指定)

こちらの公演は中止となりました

### 近藤由貴の3コマ

スタバと佐賀の八戸窯のカップです。どちらもプレゼントで頂いたり、自分でも集めました。全部お気に入りですが、八戸窯の金魚が特に好きです。



冬は休止していましたが、夏に向けて野菜の苗をいろいろ植えました。ネギ、ニラ、ミニトマト、アスパラガス、パセリなど...こちらのイチゴ「ローズベリー」は、小さな赤い花も咲くように楽しみです。



家のピアノです。大学時代から使っています。レバーを弾くとデジタル音の消音ピアノになり、夜弾く時に便利です。



### 笛木良彦の3コマ

知らない思考だったり違う目線だったり、本は素晴らしい世界を運んでくれる。文字の羅列の中に人がいて土地がある。頭の中に飛び込んでくる色とりどりて時にモノクロな世界が楽しい。



moogの音さえもデバイスで再現できる時代。テクノロジーの素晴らしさは、その全てが人のアイデアから産み出されている。そしてそのアイデアが音を音楽にしている。



電子楽器の世界は日進月歩。アナログな楽器と同じように決して飽きることはない。誰もが音を出す事ができる「もの」。この単純でありながら複雑な事実が楽器の本質なのかもしれない。



### 次回の3コマはこの2人



近藤幹夫(こんどうみきお) マリンバ奏者。  
 「マリンバと詠む日本のうた Vol. 2」を開催！  
 日時 5/17(日) 14:00 ~  
 会場 小ホール  
 料金 ¥2,000(税込・全席指定)

こちらの公演は中止となりました



瀧津清仁(はつつきよと) 指揮者。  
 刈谷市総合文化センター管弦楽団第4回定期演奏会「古典から現代へ ベートーヴェンと Rayons」に出演。  
 詳細は本誌10ページをご覧ください。

## おじゃまします！まなびの現場。

今回おじゃました講座

「我が家も『ケア活』！」

楽しく学べるダブルケア講座  
 (5月~9月まで開催・受講希望の方はお問合わせください。)

「講座に興味はあるけれど、雰囲気は？内容は？」と、気になるアナタに向けて、まなびの現場を潜入レポート！

### 教えてくださる講師はこんな人

講座を担当する先生に「まなび」のきっかけから講座スタイルまで、あれこれ聞いてみました。



杉山仁美先生  
 「ダブルケアパートナー」代表。本講座6月メイン講師。

支援団体「ダブルケアパートナー」のメンバーは、当事者だけでなく、かつての経験者や理解を広めるサポートをしたいと思っている方など様々です。ダブルケアであっても、家族で楽しく暮らせることはもちろん、自分自身の楽しみ、仕事もあるきらめないで暮らせる社会であってほしい。そんな願いを胸に、気軽に相談できる「ダブルケアカフェ」や講座などを開催し、グループで楽しく活動されています。当事者が安心して話せる場所作りをきっかけに、人とのご縁を大切にしながら活動を続けてきた代表の杉山先生は、こんな意気込みを語ってくださいました。「ダブルケアは『いつかの話』ではなく、誰にでも起こりえる問題。個々の自助力を高めることが、地域全体の意識の向上にも繋がっていきまします。介護があっても、子育てがあっても、安心してダブルケアができる社会を目指して活動していきます！」

### 室川先生のティータイム研究所！(※2)



アイリスの人気中国茶講師が、お茶の科学的効用を伝授！

### お茶からの贈り物く清香の世界

以前からずっと自分がかやってみたかったこと...。先日、豊田市の王滝渓谷でお茶を淹れてみました。渓流の音を聞きながら、ひとり静かに工夫茶を堪能。「いろいろな風景の中でお茶を味わう」、そんな新しい体験から、また新たな気付きがあるような気がしたのです。実際に体験してみて、お茶は五感で味わってこそ醍醐味があることをあらためて実感しました。五感で味わうお茶には、飲む人の心と体を解きほぐすような味わいがあります。一度「お茶」を持つ香りの世界を知ってしまえば、皆さんの嗅覚の新境地を開くことができるでしょう。花の清々しい香りや甘い蜜のような香り、豆のような、あるいは草のような青々とした香りと、お茶は、それぞれの特徴によって様々な香りを持っています。お茶が持っている「清香」の世界。そのすばらしさを、皆さまと共感できればうれしく思います。



### 公演担当・井野のkaritter

特に思いつくアニバーサリーもないので私の10年前を辿ってみると、当時セントラル愛知交響楽団の事務局におり、この年の定期演奏会ではバッハの「ゴールドベルク変奏曲」をオーケストラアレンジで演奏会を開いていました。様々な編成で演奏されていますがオーケストラ版というのは世界的にも初めてだったと思います。野平一郎さんの壮大なアレンジでとても素晴らしい曲に生まれ変わっていました。刈谷で再演できないかな!?



## 1曲で繋ぐ オンガクノ環

アイリスゆかりの音楽家の皆さんに、ジャンル無用で「極めつけの1曲」を紹介してもらおうリレーコラム!



打楽器奏者  
佐久間真理の1曲

尾崎紀世彦の「また逢う日まで」

たたみかけるメロディとサビのノリが大好きで、「またっあふ〜ひまでえ〜♪」と子どもの頃よくものまねをしていました。当時はまだカラオケが無く、歌の伴奏は生でした。父の演歌バンドに、私は大学生の頃からドラムか電子オルガンで参加していました。ギター・トランペット(父)・アコーディオン・電子オルガン・ドラムで、リクエストから「赤本」と呼ばれる楽譜の頁をサッと開いて初見で伴奏しました。メロディとコードネームだけの楽譜で、私にとって、人前で演奏をすることの原点となっています。そのバンド「リズムデリシャス」のアンコール曲が「また逢う日まで」だったのです。父も85歳となり、もうトランペットは吹けませんが、この曲はまだよく口ずさんでいます。

## お客さま・フォトボイス

3月・横田晶・前館長(左)と  
尾上博信・新館長(右)



約2年に渡りアイリスの4代目館長を務めた横田晶さんは、この4月から平塚市に2022年にオープンする文化施設の立ち上げに関わることになりました。このため広島県の三原市芸術文化センターポポロで館長を務められた尾上博信さんが新館長に就任されます。新体制のもとオープン10周年を迎えるアイリスをどうぞよろしくお願いたします!そして横田館長、新天地でもどうぞ活躍ください!!



佐久間真理(さくままり)  
岡崎市出身西尾市在住。岡崎高校、京都市立芸術大学音楽学部管打楽専修卒、同大学院修了。2006年より60余名の打楽器奏者が結集する「打フェスタ with マリンバアート」を連続開催中。ピアノと打楽器2名によるアンサンブル「コラボックル」メンバー。同朋大学非常勤講師。かりやプラスプロジェクト打楽器講師。

## INFORMATION

### 「マリンバアート∞インフィニティ

#### レクチャー&コンサート Vol.3」に出演

日時	6/20(土) ①11:00(レクチャー) ②14:00(コンサート)
会場	小ホール
料金	各¥1,000 ①②セット券¥1,800
内容	打楽器だけでどこまで表現できるかに挑戦。吹奏楽コンクール課題曲のレクチャーや、昭和のプラスバンド部の青春を音楽物語に仕立てたプログラムなど、抱腹絶倒間違いなしのコンサート!

## アイリス周辺 グルメスポット探訪!

アイリス周辺のグルメスポットを紹介!  
当館にお越しの際にはぜひお立ち寄りください!!

本物の味を定番の居酒屋メニューで楽しむ

### 「京ろばた 八兆」

「いわゆるまじめな居酒屋ですよ」と言う神谷店長。それもそのはず料理を提供するのは本職の料理人さんばかり。提供するものは出汁でもボン酢でも一から仕込みます。旬の食材にもこだわり、これからの季節旬や鰹、桜鯛のメニューがオススメ。「お客さんの笑顔と反応を見るのが料理人には一番の修行」ということから、昨年リニューアルしオープンキッチンに。リーズナブルな価格設定から若い方にも人気の活気ある店内です!



神谷浩店長(左)と料理人の竹内幹雄さん(右)。



刈谷市相生町2-20  
【営業時間】  
17:00 ~ 24:00  
定休日: 日曜、第1・第3月曜  
【TEL】  
0566-27-7118

## 最終回 トランペット 廣田佐代子(刈谷市総合文化センター)



廣田佐代子(ひろたさよこ)  
2016年からアイリスに勤務。  
この4月から一宮市市民会館にてイベント企画を担当。

市民が吹奏楽器を持ち寄って練習し本番に数ヶ月クールで取り組む「かりやプラスプロジェクト」は常に50名以上が参加する人気企画。これまで自身もトランペットを演奏しつつ、本プロジェクトを率いてきた廣田が異動という事で、これまでを振り返りつつ宣伝させていただきます!(本コーナーは一旦終了ですが、プラスプロジェクトは続きます!)

東海林修さん作曲「デイスコ・キッド」  
元々は1977年度の全日本吹奏楽コンクールの課題曲として作曲され、演奏難易度は高めですが、アップテンポでカッコよく、演奏しても聴いても楽しい吹奏楽界で大人気な作品です。2018年6月のコンサートで演奏しようと思ひ、3月末に東海林修さんオフィシャルファンサイトより楽譜を

かりやプラスプロジェクトは、おかげさまで2020年5月に4年目を迎えます。これまでに、延べ約600名の方々にご参加いただきました。(継続参加含む)  
プラスプロジェクトの特徴は、会館が運営していること、約3ヶ月を1クールとして練習、本番を行っていること。そのため、学校や仕事帰りに気軽に練習に参加することができ、このクールだけ、というようにご自身の都合にあわせて参加することもできます。練習では、指揮者の濱津先生をはじめ、各セクションの講師の皆さんによる指導も受けられます。今まで第13期まで活動を続けてきましたが、これまで演奏した77曲の中から思い出深い2曲をご紹介します。  
「ブラバン・デイズニー!」  
この曲は「ブラバン・デイズニー」コンテスト2017の参加をきっかけに演奏しました。コンテストは課題曲の中から演奏曲を選び、その演奏動画をYouTubeに投稿することで参加できるもので、独特な緊張感の中撮影を行い、コンテストに応募したところ、なんと「ブラバン・デイズニー」賞を受賞!とても貴重な経験となりました。



注文。その後楽譜が到着し練習を始めてすぐの4月30日に東海林修さんがご逝去されました。突然のことでも驚きました。オフィシャルファンサイトの方よりお聞きしたお話によると、東海林さんは注文を受けた後、自身で楽譜を印刷されていたそう、かりやプラスプロジェクトが注文した楽譜が生前最後に作成された楽譜となったそうです。感慨深い思いでいっぱいなのを作品を今後大切に演奏していきたいと思っています。  
さて、この4月から、プラスプロジェクト第14期(2020年春夏)が開始します。7月4日(土)に、刈谷市北部生涯学習センターメインホールにてコンサートを開催する予定です。皆さまのご来場をお待ちしております。  
かりやプラスプロジェクトの活動風景や演奏動画はFacebook、YouTubeにもアップしていますので、こちらもぜひご覧ください。

## 公演担当・廣田のkaritter

小さい頃からペコちゃんが好きです。  
七五三の千歳飴がペコちゃんだったり、お菓子についてくるフィギュアを集めたり...  
高校時代に私にとっての第二次ペコちゃんブームが来て、さらに好きになりました。  
そんなペコちゃんも今年で生誕70周年! 今後どんな可愛いグッズが出てくるか楽しみです!

